

## 経営規模総括表

※受付 番号		フリガナ		所在地	
		商号及び名称			
① 実績高	区分	直前第2年度分の決算 年 月から 年 月まで	直前第1年度分の決算 年 月から 年 月まで	直前2年の 年間平均実績高	
		千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	
	合計	千円	千円	千円	
② 経営状況	自己資本額	千円（千円未満切捨て）			
	営業年数等	創業	休業又は転(廃)業 の期間	現組織への変更	営業年数 (1年未満切捨て)
		年 月 日	年 月から 年 月まで	年 月 日	年
	常勤職員数	技術職員	事務関係職員	その他	合計
		人	人	人	人
	流動比率	$\frac{\text{流動資産 (千円)}}{\text{流動負債 (千円)}} \times 100 = \text{ \% (小数点以下切捨て)}$			
	設備の額	機械装置類	運搬具類	工具その他	合計
	千円	千円	千円	千円	

## 記入要領

### ① 実績高

- ・ 代表的な営業種目ごとに売上高を記入してください。  
(実績高の合計は財務諸表の売上高(千円未満は切捨て)と一致すること)
- ・ 直前第1年度分決算：申請日の直前に確定した決算を含む過去1事業年度の決算額
- ・ 直前第2年度分決算：直前第1年度の前の事業年度の決算額
- ・ 直前2年間の年間平均実績高：直前第1年度分決算と直前第2年度分決算の平均

### ② 経営状況

#### 1 自己資本額

- ・ 法人の場合：貸借対照表中、純資産の部の合計額
- ・ 個人の場合：貸借対照表中、  
「事業主借+元入金+青色申告特別控除前の所得金額-事業主貸」  
の計算で得られた額

#### 2 営業年数等

- ・ 取引を希望する営業種目のうち、主なものに係る事業の開始日から申請日までの期間を記入してください。(該当種目の営業を中断した期間は控除してください。)
- ・ 組織変更、家業相続が行われた者の営業年数の起算点は、その事業体と前事業体が同一性を保持していると認められる場合、前事業体の創業時とします。
- ・ 事業の合併が行われた事業体の営業年数の起算点は、合併前の各事業体のうち古いものの創業時とします。

#### 3 常勤職員数

- ・ 法人の場合：常勤役員の数を含めた数
- ・ 個人の場合：事業主を含めた数
- ・ 組合の場合：組合の役職員と組合員の常勤職員の合計数

#### 4 流動比率

- ・ 流動資産：貸借対照表中、  
「現金及び預金、受取手形、売掛金、有価証券、棚卸資産、その他」  
の合計額
- ・ 流動負債：貸借対照表中、  
「支払手形、買掛金、短期借入金、未払金、その他」  
の合計額

#### 5 設備の額

- ・ 印刷等製造を請け負う場合に、次の区分によって、貸借対照表の金額を記入してください。
- ・ 機械装置類：固定資産のうち「機械装置」
- ・ 運搬具類：固定資産のうち「車両運搬具」
- ・ 工具その他：固定資産のうち「構築物」、「工具、器具及び備品」、「建設仮勘定」、「その他」